

正味財産増減計算書

令和4年7月1日～令和5年6月30日

一般会計

(単位:円)

科 目	当 年	前 年	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 受取寄附金	[45,593,164]	[23,758,580]	[21,834,584]
受 取 寄 附 金	13,420,729	4,925,580	8,495,149
受 取 寄 附 金 振 替 額	32,172,435	18,833,000	13,339,435
② 事業収益	[15,315,038]	[7,194,641]	[8,120,397]
基 金 管 理 費 収 益 振 替 額	15,315,038	7,194,641	8,120,397
② 雑収益	[168,484]	[58,121]	[110,363]
受 取 利 息	791	337	454
雑 収 益	167,693	57,784	109,909
経 常 収 益 計	61,076,686	31,011,342	30,065,344
(2) 経常費用			
① 事業費	[49,109,742]	[27,983,964]	[21,125,778]
支 払 助 成 金	32,172,435	18,833,000	13,339,435
役 員 報 酬	960,000	0	960,000
給 料 手 当	7,170,017	2,405,875	4,764,142
法 定 福 利 費	1,232,777	234,872	997,905
雑 給 費	250,000	0	250,000
業 務 委 託 費	1,422,072	2,248,711	△ 826,639
諸 謝 金	668,220	467,754	200,466
会 議 費	228,097	220,891	7,206
旅 費 交 通 費	737,247	178,661	558,586
事 務 用 品 費	290,894	422,070	△ 131,176
通 信 費	114,851	19,447	95,404
広 報 費	885,171	517,000	368,171
地 代 家 賃	2,851,200	2,376,000	475,200
支 払 手 数 料	21,014	26,293	△ 5,279
減 価 償 却 費	105,747	29,600	76,147
雑 費	0	3,790	△ 3,790
② 管 理 費	[9,908,078]	[2,997,521]	[6,910,557]
役 員 報 酬	283,632	0	283,632
給 料 手 当	1,792,505	1,190,820	601,685
法 定 福 利 費	308,195	58,718	249,477
福 利 厚 生 費	2,420	0	2,420
業 務 委 託 費	4,601,882	393,855	4,208,027
会 議 費	134,450	47,498	86,952
旅 費 交 通 費	341,016	36,307	304,709
事 務 用 品 費	70,966	108,213	△ 37,247
通 信 費	28,713	4,862	23,851
広 報 費	218,579	65,450	153,129
地 代 家 賃	712,800	594,000	118,800
支 払 手 数 料	166,129	54,082	112,047
租 税 公 課	7,200	2,300	4,900
研 修 費	28,150	22,000	6,150
減 価 償 却 費	26,437	6,993	19,444
諸 会 費	178,375	229,375	△ 51,000
交 際 費	67,900	6,520	61,380
支 払 寄 附 金	0	0	0
支 払 利 息	938,729	0	938,729
雑 費	0	176,528	△ 176,528
経 常 費 用 計	59,017,820	30,981,485	28,036,335
当期経常増減額	2,058,866	29,857	2,029,009

2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
前期基金管理費収入計上不足額	225,600	0	225,600
経常外収益計	225,600	0	225,600
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	225,600	0	225,600
法人税、住民税及び事業税	0	0	0
当期一般正味財産増減額	2,284,466	29,857	2,254,609
一般正味財産期首残高	3,035,421	3,005,564	29,857
一般正味財産期末残高	5,319,887	3,035,421	2,284,466
II 指定正味財産増減の部			
受取寄附金	1,304,462,270	221,253,692	1,083,208,578
指定正味財産運用益	15,936,871	9,521,126	6,415,745
一般正味財産への振替額	47,713,073	26,027,641	21,685,432
当期指定正味財産増減額	1,272,686,068	204,747,177	1,067,938,891
指定正味財産期首残高	205,207,177	460,000	204,747,177
指定正味財産期末残高	1,477,893,245	205,207,177	1,272,686,068
II 正味財産期末残高	1,483,213,132	208,242,598	1,274,970,534

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 消費税等の会計処理

税込方式

2. 基本財産及び特定資産の増減及びその残高

(単位:円)

科 目	期 首 残 高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
設立時拠出金	3,000,000	0	0	3,000,000
基本財産合計	3,000,000	0	0	3,000,000
特定資産				
テーマ基金資産	660,000	10,700,000	700,000	10,660,000
デザイン基金資産	204,547,177	1,309,699,141	47,013,073	1,467,233,245
借入基金資産	312,909,704	0	0	312,909,704
特定資産合計	518,116,881	1,320,399,141	47,713,073	1,790,802,949
合 計	521,116,881	1,320,399,141	47,713,073	1,793,802,949

3. 基本財産及び特定資産の財源の内訳

(単位:円)

科 目	金 額	うち一般正味財産 からの充当額	うち指定正味財産 からの充当額	うち負債に対応 する額
基本財産				
設立時拠出金	3,000,000	3,000,000	0	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0	0
特定資産				
テーマ基金資産	10,660,000	0	10,660,000	0
デザイン基金資産	1,467,233,245	0	1,467,233,245	0
借入基金資産	312,909,704	0	0	312,909,704
特定資産合計	1,790,802,949	0	1,477,893,245	312,909,704
合 計	1,793,802,949	3,000,000	1,477,893,245	312,909,704

正味財産増減計算書内訳表

令和4年7月1日～令和5年6月30日

一般会計

(単位:円)

科 目	助成金事業	法人会計	法人合計
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 受取寄附金	[35,852,779]	[9,740,385]	[45,593,164]
受取寄附金(一般)	3,680,344	9,740,385	13,420,729
受取寄附金振替額	32,172,435	0	32,172,435
② 事業収益	[15,315,038]	[0]	[15,315,038]
基金管理費収益振替額	15,315,038	0	15,315,038
③ 雑収益	[791]	[167,693]	[168,484]
受取利息	791	0	791
雑収益	0	167,693	167,693
経常収益計	51,168,608	9,908,078	61,076,686
(2) 経常費用			
支払助成金	32,172,435	0	32,172,435
役員報酬	960,000	283,632	1,243,632
給料手当	7,170,017	1,792,505	8,962,522
法定福利費	1,232,777	308,195	1,540,972
雑給	250,000	0	250,000
福利厚生費	0	2,420	2,420
業務委託費	1,422,072	4,601,882	6,023,954
諸謝金	668,220	0	668,220
会議費	228,097	134,450	362,547
旅費交通費	737,247	341,016	1,078,263
事務用品	290,894	70,966	361,860
通信費	114,851	28,713	143,564
広報費	885,171	218,579	1,103,750
地代家賃	2,851,200	712,800	3,564,000
支払手数料	21,014	166,129	187,143
租税公課	0	7,200	7,200
研修費	0	28,150	28,150
減価償却費	105,747	26,437	132,184
諸会費	0	178,375	178,375
交際費	0	67,900	67,900
支払利息	0	938,729	938,729
雑費	0	0	0
経常費用計	49,109,742	9,908,078	59,017,820
当期経常増減額	2,058,866	0	2,058,866
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
前期基金管理費収入計上不足額	225,600	0	225,600
経常外収益計	225,600	0	225,600
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	225,600	0	225,600
他会計振替前当期一般正味財産増減額	2,284,466	0	2,284,466
他会計振替額	0	0	0
法人税、住民税及び事業税	0	0	0
当期一般正味財産増減額	2,284,466	0	2,284,466
一般正味財産期首残高			3,035,421
一般正味財産期末残高			5,319,887
II 指定正味財産増減の部			
受取寄附金	1,304,462,270	0	1,304,462,270
指定正味財産運用益	15,936,871	0	15,936,871
一般正味財産への振替額	47,713,073	0	47,713,073
当期指定正味財産増減額	1,272,686,068	0	1,272,686,068
指定正味財産期首残高	205,207,177	0	205,207,177
指定正味財産期末残高	1,477,893,245	0	1,477,893,245
正味財産期末残高			1,483,213,132

貸借対照表

令和5年6月30日現在

(単位:円)

科 目	当 年	前 年	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現 金 預 金	1,452,435	1,556,475	△ 104,040
有 価 証 券	12,474,000	0	12,474,000
前 払 金	363,000	198,000	165,000
仮 払 金	0	3,411	△ 3,411
流 動 資 産 合 計	14,289,435	1,757,886	12,531,549
2 固定資産			
(1) 基本財産			
設 立 時 拠 出 金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(2) 特定資産			
テ ー マ 基 金 資 産	10,660,000	660,000	10,000,000
デ ザ イン 基 金 資 産	1,467,233,245	204,547,177	1,262,686,068
借 入 基 金 資 産	312,909,704	312,909,704	0
特定資産合計	1,790,802,949	518,116,881	1,272,686,068
(2) その他の固定資産			
一 括 償 却 資 産	258,129	36,594	221,535
差 入 保 証 金	594,000	594,000	0
その他の固定資産合計	852,129	630,594	221,535
固定資産合計	1,794,655,078	521,747,475	221,535
資 産 合 計	1,808,944,513	523,505,361	12,753,084
II 負債の部			
1 流動負債			
未 払 金	2,460,035	2,232,217	227,818
短 期 借 入 金	10,000,000	0	10,000,000
預 り 金	361,642	120,842	240,800
流 動 負 債 合 計	12,821,677	2,353,059	10,468,618
2 固定負債			
基 金 資 産 借 入 額	312,909,704	312,909,704	0
固 定 負 債 合 計	312,909,704	312,909,704	0
負 債 合 計	325,731,381	315,262,763	10,468,618
III 正味財産の部			
1 一般正味財産	5,319,887	3,035,421	2,284,466
2 指定正味財産	1,477,893,245	205,207,177	1,272,686,068
正味財産合計	1,483,213,132	208,242,598	1,274,970,534
負債及び正味財産合計	1,808,944,513	523,505,361	1,285,439,152

附属明細書

附属明細書に記載すべき事項は、財務諸表に対する注記に記載したため、附属明細書は作成して
していない。

財産目録

令和5年6月30日現在

(単位:円)

科目	場所・物量等	使用目的等	金額
I 資産の部			
1 流動資産			
普通預金	Paypay銀行	運転資金として	1,451,341
普通預金	三菱UFJ銀行新橋支店	運転資金として	1,089
普通預金	三井住友銀行日比谷支店	運転資金として	5
有価証券	野村證券浜松支店	運転資金として	12,474,000
前払金	エキスパートオフィス(株)	令和4年7月分家賃	363,000
流動資産合計			14,289,435
2 固定資産			
(1) 基本財産			
設立時拠出金	三菱UFJ銀行 新橋支店	運用益を公益目的事業の用に供している	3,000,000
基本財産合計			3,000,000
(2) 特定資産			
テーマ基金資産			
子どもぬくもり基金	三菱UFJ銀行 新橋支店	助成金目的の基金として保有	660,000
日本みどりのゆび舞台芸術賞	三菱UFJ銀行 新橋支店	顕彰事業目的の基金として保有	10,000,000
デザイン基金資産			
青少年の自己探求支援基金	野村證券本店営業部	助成金目的の基金として保有	3,623,546
ソーシャル・グッド基金	三菱UFJモルガンスタンレー証券	"	6,460,096
子どもまんぷく基金	三菱UFJモルガンスタンレー証券	"	176,279,686
じりつチャレンジ基金	三井住友銀行日比谷支店	"	1,200,765
浦龍利・道雄医志奨学金	楽天銀行 野村證券本店営業部	奨学金目的の基金として保有 "	380,000 97,526,082
未来の介護基金	三菱UFJ銀行 新橋支店 三井住友銀行日比谷支店	助成金目的の基金として保有 "	4,226,800 3,010,270
白井伸二未来へつなぐ基金	三菱UFJモルガンスタンレー証券	"	296,000,000
FCC災害用キッチンカー基金	野村證券浜松支店 "	助成金目的の基金として「JPF基金」で管理保有 助成事業の運用資産として保有	712,800,000 165,726,000
借入基金資産			
	三菱UFJモルガンスタンレー証券	ソーシャル・グッド基金の運用資産として保有	157,562,704
	野村證券本店営業部	青少年の自己探求支援基金の運用資産として保有	155,347,000
特定資産合計			1,790,802,949
(3) その他の固定資産			
一括償却資産	事務局	財団運営の用に供している	258,129
差入保証金	エキスパートオフィス(株)	事務所保証金	594,000
其他固定資産合計			852,129
固定資産合計			1,794,655,078
資産合計			1,808,944,513
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	役員等	諸費用立替金、6月分給与等	2,280,656
	三菱UFJカード	クレジット払い諸経費	179,379
短期借入金	役員	事業及び財団運営資金	10,000,000
預り金	各位	源泉所得税	361,642
流動負債合計			12,821,677
2 固定負債			
基金資産借入額	三菱UFJモルガンスタンレー証券	ソーシャル・グッド基金の運用資産として保有	157,562,704
	野村證券本店営業部	青少年の自己探求支援基金の運用資産として保有	155,347,000
固定負債合計			312,909,704
負債合計			325,731,381
III 正味財産の部			
1 一般正味財産			
			5,319,887
2 指定正味財産			
			1,477,893,245
正味財産合計			1,483,213,132

公益財団法人日本フィランソロピック財団 第4期事業報告書

期間： 2022年7月1日～2023年6月30日

事業報告

1. 基金の設立と助成事業

今期は、寄附金 1,317,882,999 円を受け入れ、以下の 5 基金を新規に設立し、前期までに設立した 5 基金と合わせて 10 基金となりました。

「浦龍利・道雄 医志奨学金」

「未来の介護基金」

「臼井伸二未来へつなぐ基金」

「日本みどりのゆび舞台芸術賞」

「FCC 災害用キッチンカー基金」

7 回の公募助成を実施し、合計 28 の団体/個人へ、32,172,435 円の助成金を出すことができました。

各基金の詳細および助成先実績については、別紙に記載します。

2. 新たな基金設立に向けたアプローチ

- 前期に引き続き、基金設立を希望される寄附者へのアプローチを金融機関のウェルスマネジメント、プライベートバンキング関連部署を通じて実施しました。大手金融機関と顧客紹介などの包括契約締結を進め、期末で 6 社と契約関係を構築しています。その結果、多くの寄附者を紹介いただき、実際に基金設立に至った事例が 3 件、基金設立へ向けた話が複数進んでいます。
- 当財団の活動が、2023年6月24日号「週刊東洋経済」の「寄付の新潮流、基金に脚光」という見出しの記事で紹介されました。資金提供余力のある層の寄付・社会貢献の新しい選択肢として詳細ご紹介いただき、記事を見てのお問い合わせも数件寄せられました。

3. 調査・研究

米国のスポーツフィランソロピーの調査を行いました。

米国では、メジャーリーグベースボール（MLB）、ナショナルバスケットボール（NBA）など、スポーツを媒介にしたスポーツフィランソロピーが過去 30 年間で伸びてきています。

MLB では、各球団が公益財団を持っており、野球やスポーツ振興にとどまらず、地域社会のさまざまな社会貢献を球団のステークホルダー、選手、ファン、スポンサー企業また球団自体が資金をその財団に寄附をすることで財団から地域社会へ還元する構図が出来上がっています。

そのような仕組みを日本のスポーツ界に導入する際に、基金活用が有効なのかを調査いたしました。

4. 寄附の受け入れと基金の管理・運営事業

- 公益目的事業への「顕彰事業」追加認定を受けました（2023年5月10日）
- 顕彰事業を実施するため、以下の規程を制定しました。
 - 顕彰規程（2023年3月2日制定）
 - 顕彰選考委員会規程（2022年8月25日制定）

5. 会議

(1) 理事会

第10回理事会 2022年8月25日

- 第1号議案 第3期事業年度事業報告及び決算にかかる書類等承認の件
 - 第2号議案 監事辞任報告と次期監事選任候補者の件
 - 第3号議案 評議員の選任候補者の件
 - 第4号議案 役員等報酬規程変更の件
 - 第5号議案 顕彰事業追加に伴う変更認定申請の件
 - 第6号議案 顕彰取扱規程と顕彰選考委員会規程の件
 - 第7号議案 就業規則、契約職員等就業規則、テレワーク規則、育児介護休業規則、フレックス協定、育児介護労使協定の件
 - 第8号議案 資金運用の運用経過および結果報告の件
 - 第9号議案 評議員会の招集の件
- 報告事項
- 1 代表理事による自己の職務執行状況
 - 2 社会保険労務士樋口事務所との業務委託と顧問契約を締結したこと
 - 3 本郷順子税理士が財団の顧問税理士に就任する予定であること

理事会（決議の省略による） 2022年9月24日

- 第1号議案 「浦龍利・道雄 医志奨学金」の寄附金受入れと基金設立
- 第2号議案 「浦龍利・道雄 医志奨学金」選考委員の選任

理事会（決議の省略による） 2022年11月24日

- 第1号議案 第2回「じりつチャレンジ基金」公募の助成先

理事会（決議の省略による） 2022年12月26日

- 第1号議案 「未来の介護基金」寄附金受入れと基金の設立
- 第2号議案 「臼井伸二未来へつなぐ基金」寄附金受入れと基金の設立

理事会（決議の省略による） 2023年2月3日

第1号議案 第1回「浦龍利・道雄 医志奨学金」奨学生の件
第2号議案 「顕彰選考委員会規程」の変更の件

理事会（決議の省略による） 2023年3月2日

第1号議案 「未来の介護基金」の選考委員選任
第2号議案 「就業規則」と「契約職員等就業規則」の変更
第3号議案 「顕彰取扱規程」の廃止と「顕彰規程」の制定
報告事項
1 「未来の介護基金」概要
2 顕彰事業に係る公益認定変更再申請
3 新田 信行氏のアドバイザー就任
4 シニアオフィサーの就任

理事会（決議の省略による） 2023年3月14日

第1号議案 第2回「ソーシャル・グッド基金」助成先
第2号議案 第2回「青少年の自己探求支援基金」助成先

第11回理事会 2023年3月28日

第1号議案 基金管理費料率変更の件
報告事項
1 代表理事より自己の職務の執行状況について報告
2 財団の資金運用状況について報告

理事会（決議の省略による） 2023年5月17日

第1号議案 第3回「じりつチャレンジ基金」助成先
第2号議案 「日本みどりのゆび舞台芸術賞」寄附金受入と基金設立
第3号議案 「日本みどりのゆび舞台芸術賞」の選考委員選任
第4号議案 「顕彰選考委員会規程」の変更

理事会（決議の省略による） 2023年6月1日

第1号議案 第2回「子どもまんぶく基金」助成先
第2号議案 「臼井伸二未来へつなぐ基金」選考委員の選任

第12回理事会 2023年6月26日

第1号議案 第5期事業計画書および第5期収支予算書の承認の件
第2号議案 「FCC 災害用キッチンカー基金」寄附受入と基金設立

第 3 号議案 第 1 回「未来の介護基金」助成先
報告事項

- 1 代表理事より自己の職務の執行状況について報告

(2) 評議員会

第 4 回評議員会 2022 年 9 月 20 日

第 1 号議案 第 3 期決算書類承認

第 2 号議案 評議員選任の件

第 3 号議案 監事選任の件

第 4 号議案 役員報酬規程改定の件

報告事項

- 1 第 3 期事業報告
- 2 定款第 4 条第 3 号顕彰事業の取り扱いにつき内閣府へ変更認定申請を行った

(別紙)

(1) 基金一覧 (2023年6月30日現在)

- ① 「子どもぬくもり基金」(期間型) 2020年11月設立
助成事業：DV、虐待や性暴力の被害などの様々な理由により居場所がなくなった子どもたちを支援するための事業
- ② 「青少年の自己探求支援基金」(継続型) 2021年11月設立
助成事業：小学生から大学生までの生徒、学生を主な対象とした、日本人に必要なリベラルアーツの重要な一端としての「自分自身を知る、そのために自分の国自体を知る」学びの機会を提供する事業
- ③ 「ソーシャル・グッド基金」(継続型) 2021年11月設立
助成事業：子どもや若者を取り巻く様々な環境格差が、固定化したり拡大したりするのを防ぐことを目的とした事業
- ④ 「子どもまんぷく基金」(継続型) 2021年12月設立
助成事業：養育環境の理由で十分な食事が取れない子どもたちへの食事支援事業
- ⑤ 「じりつチャレンジ基金」(期間型) 2022年4月設立
助成事業：企業や団体に所属する若手社員などによる自発的な学びの活動プロジェクト
- ⑥ 「浦龍利・道雄 医志奨学金」(継続型) 2022年9月設立
奨学金事業：山口県の指定校向け、温かい心ある医師を目指す学生の応援
- ⑦ 「未来の介護基金」(期間型) 2022年12月設立
助成事業：高齢者にとって理想の介護・自立支援を模索し実現する活動
- ⑧ 「臼井伸二未来へつなぐ基金」(継続型) 2022年12月設立
助成事業：横須賀市と藤沢市における「子どもの居場所提供事業助成」と「児童養護施設出身者の住宅確保支援」
- ⑨ 「日本みどりのゆび舞台芸術賞」(期間型) 2023年4月設立
顕彰事業：優れた演劇活動を行なう劇団を表彰、副賞として賞金を授与
- ⑩ 「FCC 災害用キッチンカー基金」(継続型) 2023年6月設立
助成事業：災害用キッチンカーの普及・発展事業支援と静岡における災害用キッチンカー出動支援

(2) 助成実績一覧 (2022年7月1日 - 2023年6月30日)

助成先団体（個人名）	助成事業など	助成金額
第2回 じりつチャレンジ基金（助成期間：2022/12 - 2023/5）		
碓水 亮（神奈川県横浜市）	キャリアアップのためのビジネス・プロセス革新エンジニア資格の取得	162,800
宮内 大志（大阪府大阪市）	全国で実施可能な居場所支援事業を確立する。	710,000
佐々木 俊彦（神奈川県横浜市）	未来の経営戦略に向けたチャレンジ	123,600
森竹 光太郎（東京都江東区）	VR 活用によるコミュニケーション向上策検討	992,865
前田 ちひろ（神奈川県鎌倉市）	『Design Commons』 知の消費者から生産者へ～自らスキル を身につけていくための仕組みづくり	1,000,000
徳永 匡臣（東京都江東区）	日本の AI 人材を世界トップレベルに！最新の AI を学ぶ書籍の執筆活動	535,400
	小計	3,589,265
2023年度 浦龍利・道雄 医志奨学金（助成期間：2023/4 -）		
高校3年生（山口県徳山高校）2名	奨学金（2023/4 - 2024/3 は月額2万円の修学支援金、大学医学部合格後は年額150万円の奨学金）	100,000
	小計	100,000
第2回 青少年の自己探求支援基金（助成期間：2023/4 - 2024/3）		
特定非営利活動法人鎌倉てらこや（神奈川県鎌倉市）	大学生・寺社・行政の協働による学びの地域コミュニティ再興事業	1,000,000
特定非営利活動法人チダラボ（東京都港区）	チダラボリカレント市民大学スチューデント・リベラルアーツ PRG	880,000

	小計	1,880,000
第2回 ソーシャル・グッド基金 (助成期間 : 2023/4 - 2024/3)		
特定非営利活動法人アクセプト・インターナショナル (東京都中央区)	孤独を抱えるイスラム諸国にルーツを持つ子どもの社会定着に向けた第三の居場所作り事業	2,000,000
特定非営利活動法人 WorldOpenHeart (宮城県仙台市)	加害者家族の子どもたちの健全な成長をサポートする事業	2,000,000
認定特定非営利活動法人 CLACK (大阪府大阪市)	経済的に困難を抱える高校生へのプログラミング学習支援	2,000,000
	小計	6,000,000
第3回 じりつチャレンジ基金 (助成期間 : 2023/6 - 2023/11)		
大室 果瑚 (北海道函館市)	LSP ファシリテーター養成プログラムを受講し、「対話」と「協創」ができる高校生・大学生を増やす。	526,470
門脇 享平 (佐賀県佐賀市)	学びの伴走者による地域社会の協働デザイン普及プロジェクト	710,000
小室 匡司 (千葉県習志野市)	読書を通じた繋がり醸成、自律型人材の育成チャレンジ	633,600
島 圭佑 (和歌山県海南市)	自身の作品をより魅力的に表現できる新規ネットショップの開発・開設	900,000
田中 和広 (和歌山県田辺市)	農業の人手不足の解決に向けたコミュニティ作りに関する活動	529,500
平井 優花 (東京都大田区)	子育てひと段落女性ペルソナの策定	980,000
村上 夏月 (東京都文京区)	建築×ビジネス×ソーシャルの領域横断型ソリューションの創出活動	615,000
	小計	4,894,570

第2回 子どもまんぷく基金（助成期間：2023/7 - 2024/6）		
特定非営利活動法人 アトピ ッ子地球の子ネットワーク （東京都新宿）	ケアリーバーと食物アレルギーを対象と した困窮者への食料支援	3,000,000
一般社団法人チョイふる（東 京都足立区）	宅食・フードパントリーによる困窮子育 て家庭の食支援	2,000,000
新潟県フードバンク連絡協議 会（新潟県三条市）	性風俗で働くひとり親家庭等生活困窮世 帯のこども宅食支援事業	2,000,000
NPO 法人 フードバンクセカ ンドハーベスト沖縄（沖縄県 豊見城市）	未来の子どもたちも支える～ちゅふあー ら（まんぷく）サポート2023～事業	2,000,000
特定非営利活動法人ライフサ ポートアゴラ（愛媛県松山 市）	地域連携で子ども達の食を支えよう	1,000,000
	小計	10,000,000
第1回 未来の介護基金（助成期間：2023/7/1- 2024/6/30）		
一般社団法人えんがお（栃木 県大田原市）	孤立高齢者の多世代サロン拡充と、手料 理食堂による社会参加促進	2,104,000
NPO 法人コミュニティ・コ ーディネーターズ・タンク （千葉県松戸市）	つながりをもち自立して住み慣れた町で 暮らすための支援事業	2,169,200
医療法人社団保順会（埼玉県 東松山市）	クロスプレイ東松山-芸術文化交流拠点 となる福祉施設を目指して	1,500,000
	小計	5,773,200
	合計	32,172,435

以上

監査報告書

公益財団法人 日本フィランソロピック財団

代表理事 岸本 和久 殿

私は、2022年7月1日から2023年6月30日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

監事は、理事等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

2023年8月21日

公益財団法人 日本フィランソロピック財団

監事 板倉 幸子

